

# こんちゃんニュース

～あたたかい政治へ、もう一度～

2026年  
6月15日発行

第200号

愛知3区(昭和区・緑区・天白区)地域版

連絡先: 21世紀の国づくりを考える会

代表 近藤昭一

〒468-0058 名古屋市天白区植田西3-1207

TEL:052-808-1181 FAX:052-800-2371

平和を守ることは、あなたの生活を守ること。愚直に、地道に！

選挙後2号目となります。国会の外から政治を見つめ直し、地域で市民の皆さんと歩み続ける近藤さんに、今の思いと、私たちの暮らしを取り巻く政治状況について、率直にお聞きします。

## 国会の外に出て、見えてきたこと

「物価が怖い」「戦争のニュースが怖い」——それは統計ではなく、現実です。

選挙後2号目となります。議席を失ってから数か月、私は国会の外に出て、地域の行事や集会に足を運び、皆さんの声を直接お聞きしています。国会の中にいた頃には聞こえにくかった「一人ひとりの暮らしの声」が、今は本当によく聞こえます。「物価が上がって、毎月の生活費が苦しい」「光熱費の請求書を見るのが怖い」「戦争のニュースが怖くて、子どもに何と云えばいいか」

皆さんから直接聞くたびに、思いを強くします。これは統計の数字ではありません。一人ひとりの暮らしの現実です。政治はその現実から始まらなければならない。

今、世界ではロシアによるウクライナ侵攻、中東での軍事衝突、トランプ政権の復帰による国際秩序の動揺が続いています。これらの影響は直接、皆さんの台所に届いています。原油・天然ガスの価格が上がれば光熱費が跳ね上がり、中東情勢が不安定になれば食料品が値上がりする。「平和」とは理念の話ではなく、皆さんの家計を守ることと切り離せないのです。

10期の衆院議員として積み重ねた経験と、200号にわたりこの会報を発行し続けた年月を胸に、私は「生活を守る交渉人」として、これからも国会の外から皆さんとともに歩み続けます。

2026年6月15日

前衆議院議員 近藤昭一

## 前衆議院議員 近藤昭一プロフィール

1958年、名古屋出身。千種高校、上智大学卒。中日新聞社を経て、1996年衆議院議員初当選後10期連続当選。環境副大臣、衆議院総務委員長や環境委員長、立憲民主党代表代行等を歴任。立憲フォーラム代表、原発ゼロ・再エネ100の会共同代表など務め、2026年衆院選で惜敗。

現在:東アジアの平和を考える会代表。中道改革連合愛知県第3区総支部長。



前衆議院議員 近藤昭一

## 生活を守る交渉人として問う ——

### 43兆円の武器か、あなたの医療・教育・福祉か

#### ■ 軍拡より暮らしを守る政治を

現政権は防衛費をGDP比3.5%（5年間で43兆円規模）にまで引き上げようとしています。戦後日本が積み重ねてきた「専守防衛」の精神を逸脱し、非核三原則や武器輸出の歯止めも形骸化されています。その財源は、社会保障や教育、福祉です。未来への投資を削って武器を買うことが、本当に国民を守ることなのでしょうか。

#### ■ 健保改正 — 年1400円(月117円)の軽減、その代わりに失うもの

5月28日に健康保険法改正案が成立しました。軽減効果は1人あたり年1,400円（ペットボトル1本分ほど）です。その代わりに政府が見込む医療費削減効果は1,070億円。「病院に行けなくなる人が増える（受診抑制）」を最初から計算に入れていると考えられます。がんや難病など長期療養が必要な方ほど、高額療養費の自己負担上限引き上げにより重い負担がのしかかります。

#### ■ 外交が、あなたの光熱費を下げる — ホルムズ海峡と日本の平和外交

5月25日、ホルムズ海峡を通過した出光丸が日本の港に到着しました。1953年の「日章丸事件」以来、日本とイランが築いてきた深い信頼関係の証です。抑止力（武力）の強化だけでは相手を黙らせることはできません。対話による仲介外交で平和の橋渡し役を担い、ホルムズ海峡を安定させ原油価格を落ち着かせることこそが、皆さんの光熱費や食費の高騰を直接抑える「平和外交」の本質です。

#### ■ 6月5日補正予算可決

補正予算が（3兆1135億円）が成立しました。本当に国民の生活に必要な予算の補正となっているのでしょうか。3点指摘します。

1. 財源が全額赤字国債。借金での対応は円安を加速させかねない。2. 本来、本予算で扱うことができた課題である。3. 2.5兆円が「予備費」で用途が示されていない。

## 生活を守る交渉人として問う ——

### これからの日本は！

#### ■ 環境技術産業を育てる

これからの日本が本当に得意とするのは、精緻なもののづくりから生まれた環境技術です。炭素繊維は世界シェアの50%以上を日本企業が占め、航空機や電気自動車の軽量化に不可欠です。次世代太陽電池のペロブスカイトでは日本が世界をリードし、水素技術・半導体素材でも世界トップ水準にあります。これらは脱炭素という時代の要請に応える技術であり、世界中が必要としています。

こうした環境技術産業を育てることこそが、地球を守りながら日本経済を成長させ、中小企業にも波及し、働くすべての人の賃金を引き上げる本物の成長戦略です。もちろん、基礎研究を充実させるための大学支援も必要で、日本の進むべき道だと私は確信しています。

#### ■ 政治は地域から — まちの力が民主主義を守る

5月16日、日本ファシリテーター協会のまちづくり定例会に参加しました。多世代の絆を育む活動を通じ、地域の皆さんの声をいかに反映させるかが大切だと実感しました。地元のコミセンまつり、福祉イベント、カラオケ大会、グランドゴルフ、防災学習会 —— こうした地域の繋がりこそが、政治を変える力の根っこです。



平針北学区で行われたウォークラリー

#### ■ 環境バザー

各区でバザーが行われました。リサイクルできるものはする。大切な取り組みです。



## 憲法をしっかりと「活かす」時代へ

### ■ 講演活動

5月1日、憲法記念日の関連集会で講演しました。憲法とは国家権力を縛るものであり、「永久性」のある人権と平和の秩序を守るための設計図です（立憲主義）。

今、秘密保護法やサイバー防衛法など、個別の法律で改憲草案の中身をなし崩し的に実現しようとする動き、そしていよいよ改憲発議への動きが強まっています。

憲法を「守る」ことはもちろん、その精神を日々の政治に「活かす」ことこそが、皆さんの生活を国家権力から守る盾となり、暮らしを守ることに直結するのです。



### ■ スタンディング活動

4月19日、「改憲反対スタンディング」に参加。コール人、スピーチする人、サイレント意思表示する人、自分のスタイルで思いを表現していました。民主主義の原点だと感じました。憲法を活かしていく活動です。



### ■ 国家情報局設置法への懸念

5月27日、国家情報局設置法が成立。「プライバシーは侵害しない」という首相の言葉を担保する【歯止め】が、この法律には足りません。

憲法は、国家権力を縛り、国民の人権を守るためのもの。欧州のように「独立した監視機関」や「市民の異議申し立て権」といった、権力を【確かめられる仕組み】があって初めて、憲法の人権尊重の精神が生きてきます。使う人の「善意」を信じるだけの権力ではなく、憲法に基づいた客観的な仕組みが必要です。

## イベントのご案内

—— どなたでもお気軽にご参加ください！



### 【第34回 立憲カフェ】

初めての方も大歓迎！対話で変える日本の未来。対立や分断で押し進める政治のリスクを整理し、目指すべき「まっとうな政治」について語り合しましょう！

日時：7月4日（土）15:00～17:00

場所：近藤昭一事務所 2階

参加費：200円（募集人員：20名程度）

テーマ：「高市政権の危うさについて」



### 【コンちゃんともっと自由トーク】

予約不要・出入り自由！お子様連れ大歓迎！お茶を飲む感覚で、時間内いつでもフラッと事務所にお立ち寄りいただき、近藤昭一とざっくばらんに暮らしや政治についておしゃべりしませんか？

・日時：7月5日（日）13:00～15:00

・場所：近藤昭一事務所 2階

・参加費：無料



### 【サマーパーティー 夏の集い 2026】

近藤昭一と語り合う恒例の「サマーパーティー」を、開放感あふれるビアガーデンにて開催します。親しく交流を深めていただければ幸いです。（申し込みが必要です）

・日時：9月6日（日）16:00～18:00

・場所：ビアガーデンマイアミ 名古屋栄店  
（名古屋三越 栄店 屋上）

・参加費：大人 5000円（中学生以上）  
小学生 1400円（未就学児無料）



### 【映画上映会】

この企画も恒例となっていますが、現在、今年の実施準備をしているところです。決まりましたら、WEB・SNS等でご案内させていただきます。お待ちください。

## ◇近藤昭一の最近の活動—地元活動が主ですが、時に東京にも出かけています。



3月17日、スルガ銀行不正融資に関する院内報告調停が成立しても何も解決していない。これだけが大切。



3月19日、街頭活動 1月施行の「中小受託取引適正化法」の機能強化で、中小企業の賃上げを訴える。



3月29日、パレスチナ土地の日に街頭で訴えました。5月5日には、パレスチナ展がオアシス21で開催され、行ってみました。



4月5日、立憲カフェ（地域の皆さんと政治について語り合いました）



4月14日、ドイツ、ユーベルト財団の関係で旧知の欧州議員イェンス・ガイアー氏とホルムズ海峡の問題等で意見交換



5月16日、レインボープライド名古屋。（多様性を認め合う社会のために）

## 皆さんへのお詫びと今後への誓い

衆院選挙から4か月が経ちました。改めて思うところを書きます。中道惨敗の責任の一因は私にあります。党代表代行として、立憲民主党が守ってきた基本政策の変更を止められず、高市政権の暴走に拍車をかけてしまいました。この結集は政権奪取を見据えてのことでしたが、野党としての明確な政策の対立軸を立てられず、守るべき基本を捨てたように見え、多くの支持者の失望を招きました。

立憲民主党は「排除された側」として生まれた政党でした。しかし今回、その立党精神を見失い、共に歩んできた人たちの手を振り払ってしまいました。失った信頼の大きさを痛感しています。

国会は憲法改悪・辺野古・原発再稼働を推し進める勢力に席卷され、「大政翼賛化」しつつあります。逃げることは許されず。最後まで初心を貫き、抗い続ける覚悟です。

みなさん一人ひとりと手をつなぎ、信頼し合い、助け合っていく—その原点に立ち返ります。

※文章を要約しています。全文は近藤昭一ホームページをご参照ください。

## 【重要なお知らせ】

## 事務所体制変更のご報告とお願い

次へ向けて地道に活動を続けております。植田の事務所は維持しつつ、スタッフ体制を縮小いたしました。皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。引き続き愚直に活動してまいります。

## ● 開所時間について

- ・ 平日（月曜～金曜）

9:00 ～ 18:00 を基本としております。

※外出のため留守がちになることがございます。

- ・ 土曜・日曜・祝日

事務所はお休みとさせていただきます。

※近藤本人は週末も地域で元気に活動しています！

## 近藤昭一の最新情報はこちら！

右のQRコードを、スマホで読みとってください。Facebook、X(旧Twitter)、Instagram、YouTubeの各種SNSに接続できます。右記QRコードから →



## 近藤昭一事務所

名古屋市天白区植田西3-1207

TEL:052-808-1181 FAX:052-800-2371

Email: [konchan@kon-chan.jp](mailto:konchan@kon-chan.jp)

法律相談受付中！詳細は近藤昭一事務所まで！

今まで、隔月発行していましたがこの会報は、「コンちゃんニュース」とし、3か月に一度程度の発行になります。また、4月にホームページ掲載している「コンちゃん会報」200号は「コンちゃん通信」の発行準備号です。